

教育学部「数学科教育」又は「技術科教育（材料加工）」教員の公募について

1. 職名・人数 講師 1名
2. 所属教科 数学又は技術
3. 専門分野 数学科教育又は技術科教育（材料加工）
4. 採用予定年月日 令和 6（2024）年4月1日
5. 担当予定授業科目 学部【専門分野が数学科教育の場合】
「初等算数」「初等算数科教育法」「数学科教育法1～4」
「教職実践演習」「卒業研究」ほか
【専門分野が技術科教育（材料加工）の場合】
「木材加工法」「製図」「技術科教育法1～4」「教職実践演習」
「卒業研究」ほか
大学院 「教科指導力高度化演習」「教材研究の基礎理論」「教材の開発と実践」「教材開発課題研究1～3」
その他 ・共通教育として専門領域にかかわる科目
・大学院の科目「ICTを活用した授業実践開発」「地域協働型デジタル教材開発演習」ほか を担当できることが望ましい。
・高等学校教諭免許状（情報）に関する科目「情報科教育法1、2」ほか を担当できることが望ましい。
（改組等により上記以外の科目を担当する場合があります）
6. 応募資格
 - (1) 数学科教育又は技術科教育（材料加工）に関する優れた業績を有する者
 - (2) 博士の学位を有する者又はこれと同等以上の研究業績を有すると認められる者
 - (3) 大学院の授業を担当できる者
 - (4) 教育研究、学生指導、地域貢献、大学の管理・運営に積極的に取り組める者
 - (5) 小学校、中学校、高等学校のいずれかで教員経験を有することが望ましい。
 - (6) 大学院の科目「ICTを活用した授業実践開発」「地域協働型デジタル教材開発演習」ほか、高等学校教諭免許状（情報）に関する科目「情報科教育法」ほか を担当できることが望ましい。
7. 雇用条件
 - (1) 愛媛大学では講師の採用に関して本学で定めたテニユア教員育成制度が適用されます。
※愛媛大学のテニユア教員育成制度についての詳細は、注）をご覧ください。
 - (2) 給与：年俸制
8. 提出書類
 - (1) 履歴書（様式4）
 - (2) 業績目録（様式5）（共著・共同研究等については、本人の分担部分等を明記すること）
 - (3) 主要著書・論文の業績概要（5編以内、1編につき400字以内）（様式は自由）
 - (4) 公刊されたすべての研究業績（別刷：コピー可）
 - (5) これまでに受けた研究助成（科研費等）の一覧
 - (6) 今後の活動の抱負（様式6）

- (7) 【専門分野が数学科教育の場合】
「数学科教育法1」（2単位、免許状取得のための必修科目）のシラバス
【専門分野が技術科教育（材料加工）の場合】
「木材加工法」（2単位、免許状取得のための必修科目）のシラバス
（いずれも、記載事項については、本学ホームページに公開されているシラバスを適宜参考にすること）

9. 応募締切日 令和6年（2024）年1月5日（金）必着

10. 応募書類提出先 〒790-8577 愛媛県松山市文京町3番
愛媛大学教育学部長 小助川 元太 宛
※封筒の表に「教育学部「数学科教育」教員応募書類在中」又は「教育学部「技術科教育」教員応募書類在中」と朱書きし、簡易書留にて郵送のこと。なお、応募書類は原則として返却いたしません。

11. 問い合わせ先

愛媛大学教育学部（数学）

安部 利之 abe.toshiyuki.mz@ehime-u.ac.jp

愛媛大学教育学部（技術）

大西 義浩 onishi.yoshihiro.my@ehime-u.ac.jp

※お問合せはメールにてお願いいたします。お電話でのお問合せはご遠慮ください。返信まで多少お時間を頂戴する場合がございますが、ご容赦願います。

12. その他
- (1) 選考方法は、愛媛大学教育学部教員選考実施細則に則ります。
 - (2) 第一次選考ののち、対面又は遠隔同期型により面接及び模擬授業を行います。対面の場合、交通費、宿泊費等は応募者に負担していただきます。
 - (3) 本学は、男女共同参画社会基本法の趣旨に沿って、教員の選考を行うとともに、ダイバーシティ研究環境実現の取組を推進しています。
 - ・若手研究者キャリア支援事業：若手研究者（出産・育児負担のある女性研究者及び男性研究者）に研究活動の維持・促進、キャリア支援を行う目的で研究支援員を配置する制度です。
 - ・研究者キャリア支援事業：出産・育児・病气けが等治療・介護・管理運営等業務のため研究活動に支障が生じた場合、事案ごとに、研究者本人、または該当研究者が所属する研究室に研究支援員を配置する制度です。（管理運営業務に対する支援は女性研究者限定）
 - ・夫婦帯同雇用支援事業：教員のパートナーが研究者でありかつ別居している場合、該当研究者が一定期間研究活動を行うことができるように本学の研究者として採用する制度です。
 - ・保育施設：「えみかキッズ」（城北キャンパス）、「あいあいキッズ」（重信キャンパス医学部附属病院保育施設）の2箇所を設置しています。「あいあいキッズ」には、病児保育制度もあります。
 - ・学童保育：春・夏・冬の長期休暇中の学童保育を実施しています。また、「あいあいキッズ」では、通年の学童保育を実施しています。
 - (4) 個人情報保護のため、応募書類に記載された個人情報は、選考及び採用以外の目的には使用しません。また、応募の秘密は厳守します。なお、選考結果を愛媛大学ホームページで公表する際、採用候補者の氏名については公表させていただきます。

愛媛大学採用情報：<https://www.ehime-u.ac.jp/recruit/>

注) テニユア教員育成制度

愛媛大学では、教育・研究・マネジメントにバランスの取れた総合力の高い大学教員の育成を目指して、平成25年4月から「テニユア教員育成制度」を導入しました。

新規採用された講師、助教ならびに一部の実務家教員等（教授、准教授等）について、5年の任期中の最初の3年間で、本学教員としての業務全般に関わる能力開発プログラム（合計100時間以上）と、研究費の配分等の財政的支援を提供します。

期間中の3年目に中間審査を、5年目に最終審査を実施し、中間審査または最終審査に合格した者をテニユア職（終身雇用）に移行させます。ただし、最終審査に不合格となった場合は、5年で任期満了となります。

なお、詳細については本制度に関するホームページ（URL：<http://ts.adm.ehime-u.ac.jp/>）をご覧ください。